



ぼらんていあ通信

12月号
通巻 No.433

発行 / NPO法人 相模原ボランティア協会 2017年12月19日
連絡所 〒252-0236 相模原市中央区富士見 6-1-20 あじさい会館・中央ボランティアセンター内
TEL/FAX: 042-759-7982 Eメール: sagamiva@feel.ocn.ne.jp HPアドレス: http://sagamiva.info/

ほかほかふれあいフェスタ2017 障害者週間キャンペーン実施

寒さを吹きとばすほど盛り上がる!



曲に合わせて踊るのは本当に楽しい!

「心地よく、クリスマスソングメロディーなど馴染みの曲に観客も体を乗せて楽しんでました。」

一番目は相模原中央支援学校の八人の先生方による「銀河三世バンド」の演奏で、透き通る女性のボーカルも耳

に楽しそうだった。最初は、障がい者でダンスを楽しむ会の皆さんが、サザエさん、テネシーワルツなどの曲に合わせて、六人の揃いの赤いTシャツを着た車椅子の人と、いろいろなフォーメーションで車椅子ダンスを披露。時に掛け声も入り実に楽しそうだった。

ほかほかふれあいフェスタとして、障がいのある人もない人もみんな楽しんで市民の祭りをを行います。多彩なプログラムを用意しましたので、ごめくりお楽しみくださいと挨拶された。

十二月九日(土)十二時〜十四時三十分にかけて例年通り小田急相模大野駅北口サンデッキにてキャンペーンの催し物が繰り広げられた。開会の言葉で高橋実行委員長は「十二月三日から九日までは、障がい者福祉への理解を深め、障がい者の社会参加促進を目的とした障害者週間と定められています。その最終日の今日、

「天気恵まれてよかった。出演者のみなさん協力ありがとうございました」と述べられイベントは無事終了。実行委員会の皆さんは、前日に必要な機材をユニコムラザに持ち込み、当日は一時間かけて会場のセッティングをし、またそちらをすべて片付けるという作業をこなすのだから大変だ。本当にお疲れ様です! (山崎)

閉会の言葉で鈴木副実行委員長は「天気が恵まれてよかった。出演者のみなさん協力ありがとうございました」と述べられイベントは無事終了。

最後は大道芸TAKKUMIさんによるはらほらほらまきまきの大道芸だ。話術も巧みなつえに芸達者で見る人を飽きさせない。丸い筒を重ねた板の上に立ち上がり、ピンを回す芸には感心するばかり! あっという間に二時間が過ぎた。

次のよさこい合同連(踊り屋M-X、そつ舞龍、笑楽)の踊りは圧巻。グループごとの後に全員で子供たちも呼び込んだキレのある踊りはさすが迫力満点だった!

次のヒップホップダンスは若い青少年らのグループが、入れ替わり立ち代わり今風のキュートなダンスを踊りまわりの観客を魅了した。



ヒップホップダンスはキュート!

平成二十九年年度コース別講座 拡大写本コース

終了しました!

くせきを直し 真剣に取り組む受講生 去る十一月三十日(木)十時半から十二時にかけて、市民会館三階第一中会議室で全十回にわたる拡大写本講座の第八回目に取材させていただきました。

講師の落合さんの前に机をはさんで受講生三人、後ろの広いスペースの机には宿題の校正を受け持つベテランの方々が六人。教材は日本昔ばなし「身がわりの石ひつ」。すでに五十音、漢字、記号、アルファベット、数字などの練習は終えていてまとめの段階に入っていた。今日の内容は、挿絵の文中ではさみ方を学ぶ。絵の下書きをしながらレイアウトを考えるようにこの指示。原本通りにはいかない場合もあるようだが、出来る限り話の内容と絵を合わせるのが原則とのこと。

一冊の教科書が拡大本になるとどの位の量になるのか落合さんにたずねると、大体一冊が七、八冊の分冊になるそう。しかも何人かで手分けして書いているとはわからない出来ばえになっているのだからすごい! 利用者さんのニーズに合わせて、見やすい大きな文字で、ついでに使いやすいよう

*次頁に続く

うに仕上げます。

講座終了後、受講生の方に感想を伺った。Yさん「字を書くのが好きだったのと、前にテレビで拡大写本の活動を知ってやってみよう。でも実際にやってみると大変です。」Zさん「漢字が悩み、くせのない教本とおりの漢字を書くのが結構大変です。」Kさん「書くのが好きだったので、正確にいねいに小学校一年生の気持ちでもっています。」皆さんは「早く利用者のみなさんから直接使った感想が聞けるよじりになりたい」と、ポインティアとして活動したいという強い意欲をこぼしていました。(山崎)



校正した宿題の説明を受ける受講生と、奥が講師の落合さん

点訳コース

ウェルネス二階

視覚障がい者情報センターにて

九月七日(木)から十一月二十日(木)まで全十回で行われ、その九回目におじゃましました。

点訳基礎講座として受講生は三人。希望者は六人ほどでしたが、開講日時が、それぞれ事情があって三人になりました。

点訳するときの心構えは、原本に忠実に点訳する。漢字を正しく読む。点字を正確にかへ。点字をきれいにかく。そして点字の特性は、分かつき書かぬ。読めいし書かぬの意。ちよび返り書かぬ。

点字の概念がから始まり、かなづかい、数字、アルファベット、分かつき書(区切りの書かぬ)と習う。今回「記号・符号の使い方」の説明があった。

前回の名前の書き方の復習をしてから、記号、符号などの説明。文章の意味をよく把握したうえで適切に用いるように心掛ける必要があります。講師の伊藤ツネさんは「徐々に慣れていくしかないのです」と優しい言葉をかけていました。

講義の途中でも質問がたびたび出て、受講生の積極的なすがたに感心しました。

次は宿題。墨字(普通に書かれた文章)を点訳する際にどこをマスあげ(間をあける)するのかその場所に印をつけてから、皆で確認します。これを持ち帰って各自で点訳してから次回の最終回に持参して、講座委員の方に見てもらいます。

点字を書くには点字器と点筆を用いて少し厚手の紙に六つの点を一字として点筆を使って押して書くもの。間違えるよ押し穴を一度平らにしてからもう一度書く。この修正を綺麗に仕上げることも大切なことです。

受講生に感想を聞くと「こんなに大変だとは思わなかった。頑張っていますます」「エッセイが、トも続けていきます」「オンラインで練習が興味かわいてきて決めましたが、点訳とシヤベリでは随分ギャップがあります」などでしたが、十一月から始まる次の中級講座に向けて意欲を見せられました。

講師を助めた伊藤さんは講座が終わるまでほとんど体調管理「気」を付けておられたとのこと。(植野)



持参した宿題についての説明を受ける受講生

1月の記念日は?

小倉義男

1月8日は、平成スタートの日です。1989年、前日の昭和天皇の崩御をうけて、年号が「平成」となった日。皆さん、覚えてましたか? 候補には「修文」や「正化」もあったが、ローマ字表記が昭和と同じSとなってしまったため、平成となったと言われています。まさに今、現天皇の生前退位により、平成が終わることが決まり、改めて平成の誕生は慌ただしかったんですね。

ちなみに、この日は北朝鮮の金正恩の誕生日。因縁ですかね。さて、次は何になるんでしょうね。



小倉画

ほらんていあ通信版

ツイッターコーナー

石関 清美

三日で書くよりに頼まれたツイッター。何を書こうか迷って一日経ってしまいました。「この一年を振り返って」はいろいろ有りすぎで枠には収まらない。なら直近の事にしよう。それでも選ぶのに苦労した結果、先日体験した事...

運転免許の書き換えが来年一月に迫っていますが、その前「認知症の検査」、正確に「認知機能検査」が必要との通知が来ました。



ボランティア活動グループ訪問記

クリスマス



みなさまのひろの場 交流の場
「千代田ひろの場」



十一月八日午前十時少し前、太陽は雲に隠れ寒い日

です。星が丘のOKストアの裏を国道十号路に向かっ
て「ほらんていあ」千代田ひろの場の広場ののぼりが
みえました。すでに公園では数々の男性が何やらゲー
トボールに似たゲームに興じています。何ですかと伺
うと「クラウドゴルフ」のこと。寒いから一緒にや
りませんか誘って下さいました。自治会館の中からも
代表の中原さんや担い手の方から「どうぞお入り下さ
い」と声をかけていただきました。
ました。温かく迎えていた
だき初対面の緊張もほぐれ
楽しく仲間入りできました。

千代田ひろの広場委員
会代表の中原さんにお話を
伺いました。「千代田ひろ



隣接する公園でクラウドゴルフに興じる皆さん



代表の中原さん

棋、麻雀や手芸教室などが
開かれ「コーヒーや」が等
も用意されています。担い
手を含めた参加者は毎回
五十〜六十名ほど。千代田

七丁目自治会館と公園が隣接しているのでスポーツも
できるところですね。担い手は主に千代田七丁目と六
丁目の方で民生委員のOBさんが含まれています。
担い手さんはパンダナ生地の手作りの帽子をか
ぶっているのが二丁目ばかりです。初めて参加した人
でも楽しんでいました。

手芸サークル系々々まで一緒に活動している牧島
さんが手芸を担当して一日頃からこちらの活動の
様子を伺っています。本誌でも同じくきやかで楽
そう。今回の手芸は「ももや」のクリスマス
に向けて「松ぼっくりのツリーとサンタクロース。クリ
スマス柄の紙コップに入れた大きな松ぼっくりにモ
ールやフメの飾り付けをします。サンタはトイ
レットペーパーの芯に赤い折紙やフェルトを貼って仕
上げます。十月のほかほかふれあいフェスタでも作っ
て好評だったものです。一緒に訪問した小林さんはか
わいいサンタを作っていました。手芸「コーヒーや
」では実費をいただいていたそうです。

「家についても一人なのであちらの催しに友人を誘
って参加しています。」「同じで友達ができました。」「毎月
来ているの」など。私もなつかしい人に再会しました。

先程公園で「フリー」誘って下さった方が今度は室
内では将棋に興じていたり、連れ立ってオセロのテーブ
ルに向かっていたり。皆さんが
おしゃべりに花を咲かせてい
る中、一足早く会場をおいとま
しました。



(小林・三十尾)



松ぼっくりのクリスマスツリー

*連絡先 星が丘公民館内
星が丘地区社会福祉協議会
電話 〇四一七五五一九九五

検査の内容は、①日付・時間を書く検査 ②複数
の絵を記憶し、思い出し書く検査 ③指定された
時刻を書く検査の三つ。時間は三十分余りであっ
た。

問題は②の検査。思い出す前に覚えられるか？
もつと「ミ」の心臓しか持ち合わせない私に
テストを受ける前から心臓はパンパン。

①は…。②は十六枚の絵を見せられ、「覚えまし
たね」。次は、百個ほどの数字が並び中の言われた二
個の数字を全て消し、その次は三つの数字を全て消
すという作業がある。「ハイ、では先ほど覚えた十六
枚の絵を思い出して書いてください」と。数字を消
すのに集中していた私(言い訳?)は、なんと五枚
も思い出せず。ショック。「頭の中が真っ白」と
はこういう事かと。

「次のページを」と。その日は十六のノートが書
かれていました。ノートを頼る「ポン」の全部思い出
せた。良かったーと安心・緊張で手が震え③の時
計の文字盤の〇がゆがんでしまいました(減点か
ない?)。これにテストは終了した。

七十六点以上は二時間講習を受講、四十九点以上
は二時間講習を受講、四十九点未満は免許の行政処
分になることも有るようだ。結果は二週間以内に通
知が来るのだが、まだ届いていない。
七十五歳になってこの検査を受ける方、参考にし
て下さい。

お疲れ様でしたー
高得点での合格 お祈り
します。



ほらんていあ♡ほらんていあ (5)
相模原マジッククラブ

昭和三十八年五月、相模原奇術連盟設立。連盟内には、四団体があり、その中の相模原マジッククラブは昭和五十年代から、毎年恒例の市民文化祭に参加。相模原マジッククラブは、テレビ出演でおなじみのMRマリック氏を講師に招き、「ご指導を頂く。」

平成に入ってからマジックは、TVでプログラムが巻き起こり、小学校でも手品クラブが出来、当マジッククラブも講師派遣を行った。普及することにより、より一層の質の向上が求められることになり、マジックフェスティバルに向けて、週に数回の練習日を設けた。平成十六年には、市制五十周年記念の大会、平成二十一年には、政令指定都市移行記念・市民文化祭六十周年記念として、本市にゆかりの深いプロマジシャンも招いて開催した。

平成二十三年には、日本を襲った大災害への復旧支援イベントと位置づけ、「きずな」をテーマとしたマジックフェスティバルを開催した。四百名以上の参加者で、好評を博した。大会以外のイベントはさくら祭り、相模補給廠での「さがみはらフェスティバル」等に参加。

現在は十五名の会員で、月に二回、あじさい会館で練習をしている。毎月定期的に来て欲しいとか、介護施設のボランティアの要望もあるが、活動者が少ないためお断りする事も多い。およそ年三〇回ほど活動している。



主なボランティア活動先

- 1 幼稚園、保育園
 - 2 障がい者施設
 - 3 デイサービス施設
 - 4 特別養護老人ホーム
 - 5 公民館の高齢者学級
 - 6 子供会
 - 7 敬老会
- など、

練習日は

第1、第3木曜日 あじさい会館
昼；13時半～16時
夜；19時～21時半

練習にご興味のある方は伊藤さん迄
TEL 090-7282-4431



理事会報告

十一月六日(水) 十三時半から(理事七名出席)

一・報告事項

◆広報委員会

- ・ほらんていあ会の紹介は今後賛助会費、寄付などをお願いする。
- ・賛助会員へのほらんていあについて規定を決めた。HPの内容改訂は、現状の新ホームページを今年度中は継続。追加変更等は、要請事項があれば杉本理事に連絡する。
- ・「わくわく」の次号発行を二月二十日とする。印刷前の校正は理事も協力する。

◆ハンディキャップ委員会

- ・田名地域づくり部会(一月十八日)に参加し、運転手ボラの勧誘をしたい。
- ・日本財団から新車の決定通知はまだ、決定すれば、約三六万六千円支払う。

◆総企画委員会

- ・今後の高齢化社会の中で、ボランティア協会の在り方を検討している。

◆事務局委員会

- ・会員名簿配布の条件を決める。業務で必要とする理事、担当者に配布する。

◆傾聴委員会

- ・次回は一月十七日に開催。HC利用者にも傾聴のヒソカを利用時へ渡す。

二・審議事項

- ☆「わくわく」の記事は福祉、高齢化社会等に関する記事も掲載を検討。

三・その他

☆年賀状の送付先について見直し。

次回理事会 一月十日(水) 十三時半から

ボランティア協会 1月のよてい

日	時間	内容
8(月)	11時半	ほら通部会新年会 兼ほら通部会
10(水)	15時 18時	定例理事会 新年会(湘雅野辺にて)
11(木)		黄色いレシート キャンペーン
13(土)	13時	事務局委員会
17(水)	10時	傾聴委員会
20(土)	10時	HC委員会
22(月)	10時 13時	総合企画委員会 ほら通印刷
23(火)	13時	ほら通発送
31(水)	10時	ボウリング実行委員会

問合せ先：中央ボランティアセンター
Tel 042・786・6181

定員：三百名(先着順)
※参加者に防災グッズ等プレゼント
(三百名限定)

※上履を各自持参ください。
※駐車場は「予約」をお願いします。
公共の交通機関等をご利用ください。

イベント情報

防災とボランティアの集い

日時：一月二十七日(土)

午前九時半～十二時半

場所：市立谷口台小学校体育館
(南区文京一の十二の二)

内容：災害に備える知識を学んだり、「災害ボランティア」の体験ができる「体験型防災訓練」です。

※参加者に防災グッズ等プレゼント
(三百名限定)

※上履を各自持参ください。
※駐車場は「予約」をお願いします。
公共の交通機関等をご利用ください。

ガッテン流ラクして得する!!

オモシロ健康学

「みんなで取り組む楽しさ」パワー
日時：一月十九日(金)
午後一時半～三時半

場所：大野北公民館 大会議室
(中央区鹿沼台一の十の二十)

内容：食の健康や介護予防など誰もが
気になるテーマを、長年「ためして
ガッテン」の制作に携わっていた講
師から、楽しくわかりやすくお話し
いただけます。

講師：北折 一氏(元NHK「ため
してガッテン」専任ディレクター)

申込：不要、直接会場へ

問合せ先：大野北地区社会福祉協議会
TEL 042・331・4512

大好評!

第十一回シニア世代交流会

日時：二月六日(火)

午後一時半～三時

場所：中央公民館 大会議室
(中央区富士見一の十三の一)

内容：美味しいお茶とお菓子をいた
きながら、同世代の方々と「趣味を
活かした地域活動」や「仲間づくり
について語らう楽しい会です。

初めてのの方、大歓迎!

申込：不要、直接会場へ

費用：百円

問合せ先：中央地区社会福祉協議会

TEL 042・758・0130

地元密着・安心施工
あなたの街の塗装屋さん



渋谷 渉さん

「もっとお客様に喜んでいただける仕事がしたい」

下積み時代は、現実に行う塗装と、自分の理想とする塗装との間で葛藤する毎日でした。「自らが納得できる塗装をしたい」という思いは日々強くなっていき、平成20年、株式会社アヤノ塗装を創業するに至りました。

現在は、10年間にわたる豊富な下積み経験をもとに、外壁、防水、さらにはリフォーム工事全般に業務を拡大しております。

外壁塗装は塗料を塗りかえるだけではありません。塗料のなかには消音や消臭など新たな機能を持った商品も開発されております。お客様の建物の特徴や機能が十分に発揮されるよう、使用塗料や塗装工程を慎重に見極め、使い分けることが重要です。

的確な判断力と職人技術を併せ持つプロフェッショナルでありたい。

株式会社アヤノ塗装は、お客様の立場で塗装を考え、「嘘や偽りのない正直な仕事」に徹し続けます。

相模原市で活躍する会社紹介

株式会社 アヤノ塗装

代表取締役 ^{しぶや} 渋谷 ^{わたる} 渉さん (36歳)

〒194-0212

東京都町田市小山町804-4

電話 042-794-8341

本社登記は神奈川県相模原市
加入団体

相模原商工会議所

相模原青年会議所 理事

相模原法人会

相模原塗装協同組合 理事

リフォーム推進協同組合

E-mail: info@ayanotosou.com

HP http://ayanotosou.com

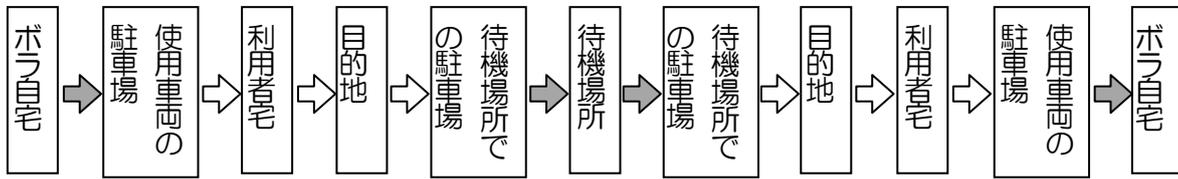
主な事業内容

- 建築塗装 (外壁/屋根/内装) □防水工事
- 特殊塗装 □コーキング工事 □吹付塗装
- 防耐火被覆材・断熱材吹付工事

知ってる？ ハンディキャブ活動の保険制度

次の2つの保険制度でサポートしています。 ※下図の「ボラ自宅」とは「ボランティアの自宅」を表す。

- ・使用車両に掛けている損害賠償保険制度・・・下記 ⇨ 印移動区間での事故が対象
- ・市民活動サポート補償制度・・・下記 ⇨ 印移動区間での事故が対象。但し自動車・オートバイなど車両に起因する事故などは対象外です。詳細は、事務局までお問い合わせください。



ハンディキャブをのり

仲間

新たに運転者として参加されましたお二人から自己紹介文が寄せられました。

趣味は気ままな旅

久保恒好 (ひくぼ ことよし)

十一月の皆様の仲間に入らせて頂きました久保恒好です。これまでいろいろお願ひいたしました。私も何歳まで運転が出来ることが心配ですが頑張ります。

趣味はドライブです。二日三日の予定で遠乗りです。予算が少ないので車中泊です。愛車は軽のワゴンRです。助手席をフルフラットにして、コンパネをカットして作り、キャンプ用の銀マットと寝袋で簡易ベッドの完成です。食事は町の食堂や道の駅やコンビニ弁当で、風呂は日帰りの温泉です。そんな気ままな旅を楽しんでいます。

自分でも出来るよ

杉山安由 (すぎやま やすゆ)

この度、ハンディキャブ活動に参加します杉山安由です。参加の動機は今夏、自分でも出来るボランティア活動と思いボランティア養成講座の基礎講座を受講いたしました。そこで紹介されたボランティアの中で、自分にも出来るであろうと転免許の資格も生かせる活動がハンディキャブのボランティアだと思い、決心いたしました。

ハンディキャブの運転には更に別の資格・国交省認定運転者講座の受講も必要でした。そこでは必要な知識及び看護知識・車椅子の操作方法を学び大変有意義でした。

学んだ事を実践して生かして役立つよう、頑張っていくつもりです。

趣味として、写真を撮るのが好きです。

《お詫び》

先月号の本欄で、投稿者のお名前前に誤りがありました。誠に申し訳ありません。訂正いたします。

お知らせ

国交省認定

運転者講習の案内

新たに、当協会の移送援助活動(ハンディキャブ活動)に参加を希望される方は、この「運転者講習」の修了資格が必要です。受講費用の助成制度を利用できます。

《日時》二〇一八年三月十七日(土)十八日(日)
 《場所》ハーモニーみどり(中山地区ケアプラザ)
 JR横浜線 中山駅 徒歩七分
 JR横浜線 中山駅 徒歩七分
 《連絡先》ハンディキャブ委員 井上

0422・7150・Comme

運転者の登録・登録事項変更

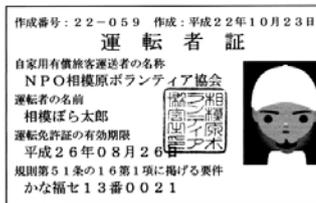
活動いろいろ

1. 運転者に提出依頼
 - (1) 協会員登録関係
 - ・ 会員登録票
 - ・ 年会費
 - (2) 運転者登録関係
 - ・ 運転者登録申込書
 - ・ 運転免許証のコピー
 - ・ 顔の写真
 - ・ ハンディキャブ活動についてのアンケート
 - ・ 福祉有償運送運転者講習の修了証

主な「登録事項変更」:

- ・ 運転免許証の更新
- ・ 住所変更

2. 運転者に提供
 - ・ 運転者証 (右図)
3. 行政に提示・提出
 - ・ 運転者台帳
 - ・ 運転者就任承諾書
 - ・ 運転免許証一覧



新たに運転者として参加を申し込まれた方・既に運転者として活動されている方に対して行っている登録及び登録事項変更の作業を紹介いたします。吉留副会長・井上ハンディキャブ委員を中心に、事務局の方々のご協力を得て行っています。

市社協ボランティアセンタートピックス(第1回)

今号より来年3月まで、ボランティアセンターの活動や地域で活動する様々な取り組みを紹介します。今回は市内全地区で地域福祉の基盤を支えている民生委員・児童委員さんの活動を紹介します。

♡民生委員・児童委員さんの活動とは？

民生委員・児童委員さんは全国津々浦々、すべての地区で生活に困り感のある方々の相談に乗っています。その相談者は多岐にわたり、妊婦さん、育児中のお母さんお父さん、学校にうまく通えない小学生、中学生（もちろん学校も含めてです！）、ひとり親の家庭、引きこもりの人がいる家庭、障がいのある方、お年寄りなど様々ですが、共通していることは地域との接点がうまく持てず、孤立しがちな状況にあるということです。

こうした方々からのSOS（もちろんご近所で気にされている方からの相談も含まれます。）に応じて、ご本人の自宅を訪問し困りごとを伺い、行政の関係機関や福祉の専門家等に繋いでいくことが主な役割となっています。また、地域で起きている子育てやお年寄りの支援に関しては、行政の関係機関から直接協力を依頼されることもあり、まさに地域の福祉の中心点として日々活動されています。こんなに大切な活動なのに、民生委員・児童委員さんの活動は個人の支援に関することが多いため、人目に触れる機会があまり有りません。そのため地域の皆さんの理解と協力が進みにくいという難しさを抱えています。

♡相模原市内には何人くらいいるの？

相模原市では930人の民生委員・児童委員さんが活動しています。概ね220～440世帯に一人の割合で配置されていますが、自治会の区割りや人口密度、世帯の分散状況等によって担当世帯数には幅があります。すべての民生委員・児童委員さんはお住まいの地区の推薦により、厚生労働大臣からの委嘱を受けています。その職務は民生委員法や児童福祉法により定められていますが、活動に対する報酬は受けておらずボランティアとして活動しています。ちなみに全国では23万人が頑張っています。

（なお、交通費等の実費相当分は弁償されています。）

♡今年100周年を迎えました!!

民生委員・児童委員制度は岡山県の「済世顧問制度」（大正6年）を始まりとしています。当時の福祉は「救貧」的色合いが濃いもので、翌7年には「方面委員制度」（大阪）が始まるなど、都道府県がそれぞれの見解のもとで独自の取り組みを進めていました。その広がりにより、昭和11年に「方面委員令」が公布され、全国で施行されることとなりました。

昭和22年、「民生委員令」（後の民生委員法）の制定により「国民の生活、生計」をはじめとする幅広い課題に応じる役割から「民生委員」の名称で歩き出すこととなりました。

また同年の「児童福祉法」の制定により、児童と家庭の福祉に携わる者として児童委員が位置付けられ、民生委員が兼務することで「民生委員・児童委員」となったものです。

♡民生委員・児童委員さん、ありがとう!!

委員のほとんどの人は、お住まいの地区の自治会や子供会、公民館、PTA活動などで「あの人がよくやってくれるな～。いい人だな～」と言われていたうちに、「今度あの人に民生委員お願いしようよ。」となって地域から推薦された方々です。福祉に専門に関わっていた方はほとんどいません。普通の住民の方が、様々な経験を積み、他の民生委員・児童委員さんと支え支えられる中で役割を果たしています。

今年創設100周年を迎えた民生委員・児童委員の皆さんは、次の100年を目指して以下のスローガンを採択されました。

「支え合う 住みよい社会 地域から」

ボランティア協会の皆さん、手を携えて「共生社会」への道を歩みましょう。

相模原市社会福祉協議会福祉推進課長 田所 雅

*市社協は市・地区民生委員児童委員協議会の事務局を担っています

ボランティアさん募集！

みんなの食堂のお手伝い



内 容 「あいおいみんなの食堂」に参加している子ども達の遊び相手、
必要に応じての学習支援や配膳等運営のお手伝い。
日 時 毎月第2・4金曜日午後4時30分～7時
場 所 生活クラブ相模原センター会議室2階（中央区相生3-9-23）



連絡・問い合わせ先

相模原ボランティア協会あじさい連絡所：電話 042(759)7982

相模原市社協 中央ボランティアセンター：電話 042(786)6181

おねがい

お家に眠っている昔のタンスや、ひな人形などはありませんか？
ボランティア協会会員の荒井さんのお母様が入居していらっしゃる相模原敬寿園では、入居者の皆さんが幼少時に育った70年前の生活環境作りを手がけていらっしゃるそうです。入居者の皆さんは、幼少期の楽しかった時間にタイムスリップしてしまうようなので、幼少期に過ごした環境を作り、認知進行予防防止に役立てたいとのことです。

品 物： 不要な桐箆筥、昔の箆筥、茶箆筥、五月人形、雛人形、
杵や臼など。

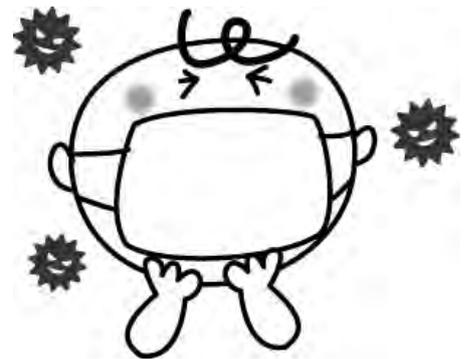
連絡先： 荒井善友 あらいぜんゆう

メールアドレス arai_friend@icloud.com

TEL 080-5032-8047

《今月のイラスト

…インフルエンザが流行して
います。マスク、手洗いを
忘れずに！》



事務局からのお知らせ

事務局は、十二月二十九日(金)から
一月三日(水)までお休みとなります。新年は一月
四日(木)から業務を開始します。よろしくお願
いします。



お詫言ひ

ほらんていあ通信十一月号の二頁に掲載しま
した「ボランティアグループ訪問記」の記事で
連絡先の電話番号を間違えていました。
誤 〇四一七七八〇六五三
正 〇四一七七八〇六五三
です。
訂正してお詫言ひいたします。

編集後記

今年を漢字一文字で表すと「北」だとか。ふた
りの人が背を向けている形なので、平和に向けて
努力してほしいとの願いが込められているよう
ですね。納得！

私の中の今年の漢字は「流」。なんだか忙しく
時間に流されたっばなしの一年でした。
皆さんの中の、今年の漢字は？

(恒)

今年も、ボランティア通信を無事に発行する
ことができました。これも、会員の方々を始め読
者の皆様のお陰だと感謝しています。来年もよろ
しくお願ひ致します。よい新年をお迎えください
い。

広報委員 一回り

